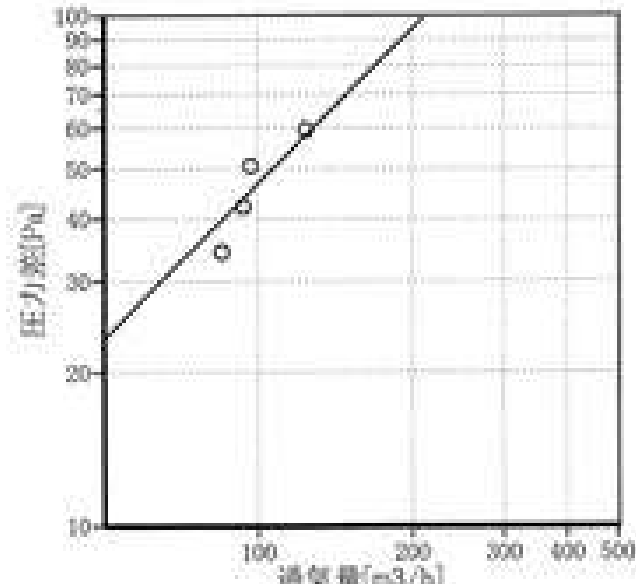


## 住宅の気密性能試験結果(1)

依頼者	名 称	単建築 株式会社	
	住 所	滋賀県近江八幡市小船木町721-15	
<b>測定対象建物の概要</b>			
建物の名称		〇〇様邸 新築工事	
所在地		滋賀県彦根市〇〇〇〇〇〇	
竣工年月日		2015/08/24	
工法及び構造		在来木造工法	
建物の規模	地階床面積	- m <sup>2</sup>	
	1階床面積	59.62 m <sup>2</sup>	
	2階床面積	49.68 m <sup>2</sup>	
	3階床面積	- m <sup>2</sup>	
	延べ床面積	109.3 m <sup>2</sup> …(A)	
開口部の仕様		窓	2重窓(引き違い・外開き・内開き)
		玄関	外開き戸
気密層の仕様			
建物概要図		別紙添付図面の通り	
通気量測定位置		添付平面図に示す	
<b>測定時の建物条件</b>			
	部位	方法	有無及び状況の補記
1	建物外皮にあるドア・窓	ロック確認だけ	有
2	天井・床下締め口	普通に閉めた状態	無
3	郵便受け	普通に閉めた状態	無
4	車庫に通じるドア	普通に閉めた状態	無
5	基壇と床の両方を断熱している地下へ通じるドア	普通に閉めた状態	無
6	換気レジスター	シャッター閉または目張り	有
7	合田レンジファン	シャッター閉または目張り	無
8	換気扇・天井扇	シャッター閉または目張り	無
9	FF式以外の煙突の穴	ダンパー閉または目張り	無
10	屋外に通じる排水管	止水または管口を目張り	無
11	集中換気システムの給排気ダクトの屋外側出入口	シャッター閉または目張り	無
12	建物外皮の外側にある開口部	普通に開けた状態	無
測定対象外にした部分(空間)の名称			
測定対象外にした部分で延べ床面積(A)に含まれる床面積		- m <sup>2</sup> … (B)	
吹き抜け・床下・小部屋など測定対象の相当床面積		11.35 m <sup>2</sup> … (C)	
測定対象とした建物の実質延べ床面積(B)		S = A - B + C = 120.65 m <sup>2</sup>	

## 住宅の気密性能試験結果(2)

測定方法・測定装置										
測定方法	JIS A 2201 (送風機による住宅等の気密性能試験方法)による (減圧法) 流量および圧力差の測定は、あらかじめ校正した測定装置を使用して行った。									
測定装置	コーナー札幌株式会社 KNS-2500C型									
測定結果										
試験日時	2015年8月24日 12時30分									
測定時の環境	天候	晴れ	気圧	hPa						
	気温	・室内	30 °C	風速	m/s		風速測定位置			
		・外気	34.3 °C	風向						
測定点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
圧力差: $\Delta P$ (Pa)	23.1	34.3	42.1	50.6	59.8					
透気量: $Q$ (m <sup>3</sup> /h)	48	85	94	97	124					
透気特性	透気特性式: ( $Q = a \Delta P^{1/n}$ ) ・ $\Delta P=9.8\text{Pa}$ における透気量 $Q_{9.8} =$ 21.4 m <sup>3</sup> /h ・隙間特性値 $n =$ 1.01 ・透気率 $a =$ 2.2 m <sup>3</sup> /h									
相当隙間面積	係数 $b = 0.625 a^{-1/n} =$ 0.672 総相当隙間面積(cm <sup>2</sup> ) $\alpha A = Q_{9.8} \times b =$ 14 相当隙間面積(cm <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> ) $C = \alpha A / S =$ 0.1									
										
測定機関及び測定者										
測定機関	株式会社 マーパックス									
測定者	福西 健一									